

産業労働局長の海外出張について

1 出張者・出張先

産業労働局長 吉村 恵一
米国ニューヨーク市

2 出張日程

令和8年7月13日（月）から7月20日（月）まで（8日間）

3 出張目的

世界最大級の資産運用市場であるニューヨークで、「FinCity.Tokyo Global Forum: Leaders Session in New York」への登壇を通じ、国際金融都市・東京のプレゼンス向上、東京への投資拡大に向けたプロモーションや現地の投資家等とのリレーションの構築を図る。

また、ニューヨークのファッション・アパレル産業関係者との面会や、世界規模のファッション関連見本市・展覧会等の視察を通じて、今後の事業展開に資する知見の収集及び関係者とのネットワーク構築を行い、今後の施策の充実につなげていく。

4 経費

6,936,011 円

5 同行者数

4名

6 出張の日程

7月13日（月）

移動日

7月14日（火）

- (1) プレミエール・ビジョンニューヨーク（PVNY）主催者との面会
- (2) ニューヨーク市経済開発公社（NYCEDC）との面会
- (3) 米国ファッション・デザイナー協議会（CFDA）との面会
- (4) プレミエール・ビジョンニューヨーク（PVNY）視察

7月15日（水）

- (1) STYLEM USA INC. との面会
- (2) Bloomberg 社 面会
- (3) ロイター通信社 面会
- (4) FinCity.Tokyo Global Forum: Leaders Session in New York 登壇
- (5) 日本映画祭「Japan Cuts」への参加及び関係者との面会

7月16日（木）

- (1) Equinix データセンター視察
- (2) 国連・経済社会理事会 ハイレベルセグメント
- (3) サミット・ワン・ヴァンダービルト視察

7月17日（金）

- (1) メトロポリタン美術館視察
- (2) アフォーダブル住宅視察
- (3) 知事インタビュー対応

7 報告事項

- ・国際金融イベントを通じて、国際金融都市・東京としての魅力を広く発信したことに加え、現地の投資家等との意見交換を通じて良好な関係性を構築した
- ・米国の金融系メディアとの面会を通じて、金融関係施策を中心に都の取組を幅広く発信した
- ・ニューヨークのファッション業界団体等との面会、テキスタイル・素材の世界的見本市の視察を通じて、産地事業者やデザイナーの支援、海外展開、海外他都市との連携、グローバルな発信などに関する意見交換や情報収集を行い、東京がファッションシティとして飛躍するための知見を獲得するとともに今後の協力関係を構築した。